

アカカンガルーの「ミズユキ」が死亡しました



アカカンガルーの「ミズユキ（オス・14才）」が死亡しましたのでお知らせします。
2019年3月30日より食欲の低下がみられ、治療を続けておりましたが、
4月17日（水）の午前中に死亡を確認しました。
（解剖の結果、死因は鼠径部のヘルニアによる腸閉塞でした。）
「ミズユキ」の死亡により、アカカンガルーの展示は15頭となります